

問一

ラグビー選手として生き残るために、積極的なプレーによって自分の力を誇示しようとする気持ち。

問二

エ

問三

頼む

問四

味方を信じて命を預け、勝利のために心を一つにするということ。

問五

自分を信じて試合を託した新条の思いに応え、私心を捨て、試合に集中し仲間とともに勝利を目指そうという心情。

問一

A 当今

B 万国旗

C 織る

D 非常

E 感性

問二

少年が、筆者に恥ずかしさを覚えたから。

問三

ウ

問四

我が子の障害を受け入れ、育ててきた長い時間と、それを通して生まれ、育ててきた長い時間、まいに対する敬意。

問五

筆者が、少年達一家に出会ったことにより、心を満たしていた気ぜわしさや不安を離れ、旅を楽しんでもうとうとう落ちついた明るい気分になつた、ということ。

三

問一

(人々の暮らしが) 便利に、楽になること。

問二

将来、日本語を話す人たちが英語などの国際語を話す人たちに同化されるということ。

問三

個々

b

「同じ」(であること)

c

感覚世界で、日常目に見えないものが荒れていくこと。

問四

③ イ

⑤ エ

問五

A エ

B ウ

C オ

D ア

E イ

問六

イ

問七

ウ

問八

現実の世界を、概念の世界としてだけでなく、必要に応じて感覚世界としてもとらえる態度。

受験番号

小学校名

小学校

氏名